③物流機能の強化

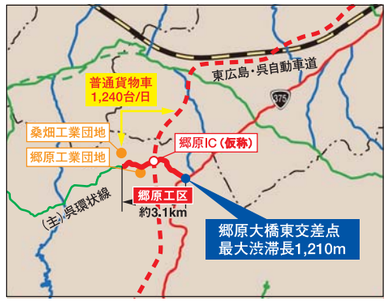
(主)呉環状線(郷原工区)

桑畑,郷原工業団地の入口付近における離合困難な狭隘区間を解消し,朝夕通勤時の恒常化した渋滞を緩和するとともに,東広島・呉自動車道郷原IC(仮称)とも接続され,更なる地域の産業活動の活性化が期待されています。

区間	呉市郷原町
延長	約 3.1km（暫定 2 車線）

整備前

工業団地入口付近



(主)廿日市佐伯線(明石工区)

廿日市佐伯線が供用されることにより線形不良区間を改良することができるとともに広島岩国大竹道路廿日市ICと接続する箇所であることから,佐伯工業団地から広島港や広島空港へのアクセス性が向上することが期待されます。

区間	廿日市市明石
延長	約 0.7km（2 車線）

整備前

ii 観光産業への支援

(国)487号・(主)音戸倉橋線(警固屋音戸バイパス)

警固屋音戸バイパスは,県土の一体的発展を担う交流促進型広域道路に位置づけられており,バイパスの整備により,朝夕の通勤時における慢性的な渋滞の緩和,災害時の緊急輸送道路の確保,更には呉市中心部と江能倉橋島地域との交流促進や島内観光地への連携強化が図られます。

区間	呉市警固屋～音戸町
延長	約 3.9km（暫定 2 車線）

整備中

(仮称)第2音戸大橋

音戸大橋交差点
最大渋滞長:2,300m

テーマII 暮らしを「守る」みち

i 災害に強い道路ネットワークの構築

(国)186号(御園バイパス)

(国)186号は緊急車両の輸送路となる第一次緊急輸送道路として位置付けられております。狭隘・線形不良で大型車の離合が困難である当該区間においてバイパス整備を進め,交通の円滑化を図ります。

区間	大竹市安条～油見
延長	約 4.0km （2 車線，2.2km供用済）

整備前

(国)191号(坪野工区)[災害防除]

当該路線は,地形上の制約から急峻な法面に張り付いた区間が多く,落石等の災害により通行規制が頻発しています。
そのため,防災要対策箇所にも位置付けられており,早急な防災対策が望まれています。

区間	山県郡安芸太田町坪野
延長	約 0.4km（2 車線）

整備前

H20.8.28落石状況

(国)317号(尾道大橋)[橋梁耐震補強]

(国)317号尾道大橋の耐震補強を実施することにより,島しょ部における災害時に備え緊急輸送道路としての多重性代替性(リダンダンシー)を確保します。

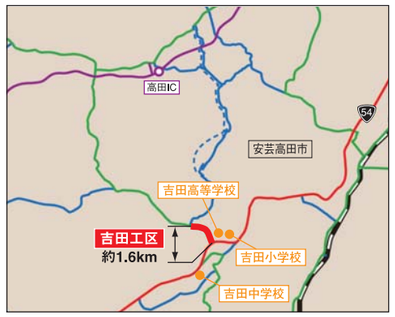
区間	尾道市向東町～高須町
延長	約 0.4km（2 車線）

尾道大橋(手前)

ii 安心できる道路空間の形成

(主)吉田邑南線(吉田工区)[交通安全]

当該工区においては,周辺に小学校・中学校・高校が点在しており,多くの通学者の往来があります。そのため,本工区の歩道整備についての地元要望は強く,通学路の安全性の向上のため早期完成が望まれています。

区間	安芸高田市吉田町吉田
延長	約 1.6km（歩道幅員 W=3.5m）

整備前